

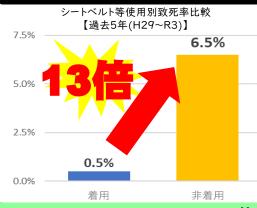
らぴぃ通信

令和4年6月14日



編集•発行:岐阜県警察本部交通部交通企画課(058-271-2424 内線5034)

ベルトで 家族の 前を守る



シートベルト・チャイルドシート非着用の ときの致死率は着用中の13倍!!

平成29年から5年間の自動車乗車中の死者のうち、シー トベルト・チャイルドシート非着用者は40%近くを占め、重 傷・軽傷者と比較すると非着用率が高い状況です。

また、シートベルト等非着用者の致死率は6.5%で、着用 者の13倍と交通事故が発生したとき、シートベルト等を着 用していないことがいかに危険かわかりますね。

※「致死率」とは死傷者のうち死者が占める割合

シートベルト非着用で増大する車外放出の危険性



車外に放り出された2人に1人は亡くなっています!!

非着用の危険性は3つあり、「車内で全身を強打する危険性」、「車外に放りだされる 危険性」、「前席の人が被害を受ける危険性」です。

このうちの「車外に放り出される危険性」は右上のグラフのように、車外放出され死亡した 人の95%がシートベルト非着用であり、車外放出されたときの致死率はされなかった場合 の66.3倍にも上ります。

また同乗中の非着用者は、高校生以下の子どもが多く、特に小学校の高学年から中学生 は非着用者が20%以上と高い状況です。

家族の命を守るために、全席シートベルト・チャイルドシートの着用を確認してから出発する ようにしましょう。

岐阜県警では交通安全情報を配信しています!

<mark>交通安全情報URL https://www</mark>.pref.gifu.lg.jp/site/police/**3246**.html ツイッターURL https://twitter.com/gpkoutsuukikaku



